

令和4年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立広南中学校
(広南中学校区)

全国平均値との差

	国語	数学	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+5.0	+5.0	
令和8年度	-	-	-
令和7年度	-	-	-
令和6年度	-	-	-
令和5年度	-	-	-
令和4年度	+3.0	-1.4	-1.3

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

<p>国語</p> <p>本校 <u>72.0%</u> 全国 <u>69.0%</u> 県 <u>69.0%</u></p>	<p>重点課題</p> <p>◎自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書くこと、情報の引用の仕方について理解を深め、それらを使うことに課題がある。(設問2三【情報の扱い方に関する事項、書くこと】) 46.7% (平均正答率 46.5%) ◇文章を読んだり話し合ったりしたことを基に、自分の考えをもつことに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎引用する部分を「 」でくくって書くなど、引用する部分を明らかにして、それを根拠として自分の考えをわかりやすく伝える学習活動を設定する。 ◇文章について決められた観点で交流し、読み手からの助言などを基に、自分の文章のよい点や改善点を見だし自分の考えをまとめる活動を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2三)の類似問題(第2・3学年, 2月) 目標 70%→結果 66.6% ◇助言を生かして推敲したり考えをまとめたりすることに関する問題(第2・3学年, 2月) 目標 70%→結果 60.8%</p>
<p>数学</p> <p>本校 <u>50.0%</u> 全国 <u>51.4%</u> 県 <u>50.0%</u></p>	<p>重点課題</p> <p>◎関数では、与えられた情報を読み取り二酸化炭素削減量の変化の特徴をとらえることや、表とグラフを関連させて課題を解決することに課題がある。(設問8(1)) 40.0% (平均正答率 54.6%) ◇文章、式や表、グラフから必要な情報を読み取って事象の特徴をとらえることや、答えの根拠を的確に示すことに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎◇問題解決の根拠となる情報を基に、求めたい数量を導く過程を記述させ、その表現の仕方について伝え合う学習活動を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎◇全国学力(設問8(1))の類似問題(全学年, 11月) 目標 60%→結果 56% ◇全国学力(設問3)の類似問題(第3学年, 2月) 目標 45%→結果 30%</p>
<p>理科</p> <p>本校 <u>48.0%</u> 全国 <u>49.3%</u> 県 <u>49.0%</u></p>	<p>重点課題</p> <p>◎予想や仮説と異なる結果が出る場合について、その原因を検証し、実験方法を検討する過程に課題がある。(設問8(2)) 40.0% (平均正答率 55.1%) ◇実験や観察から得られた値や記録などから考えられることを整理し、適切な方法を選択し表現することに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎実験を行う際、立てた仮説と結果の差異について検討する時間を設ける。差異が大きい場合は実験の方法を再検討してやり直し、どのように変わったかを検証する。 ◇実験では、考察を重視する。実験結果から考えられることについて個人思考の時間を取り、グループや全体で交流する場を設け、自分の言葉でまとめるようにする。また、繰り返し確認することができるよう、映像で残すなどして、より深い考察をさせる。</p> <p>検証</p> <p>◎◇全国学力(設問8(2))の類似問題(第2・3学年 12月) 目標 70%→結果 82% ◎◇全国学力(設問5(2))の類似問題(第2・3学年 1月) 目標 70%→結果 75%</p>

【来年度に向けて】

国語：複数の情報から必要な情報を吟味し引用する部分を明らかにして書いたり、根拠を明確にして自分の考えを書いたりする学習を継続して行う。
 数学：文章から事象の特徴を的確にとらえる力をつけさせる。また「反例」について、具体的な例を示して学習に取り組ませることで、理解を深める。
 理科：考察が課題を満たす内容になっているかどうかを生徒間で検証・検討する時間を設け、内容の充実を図るよう改善していく。